



(生涯学習課)

「この本、よかった！」(43)
「おおきな おおきな おいも」
作 市村 久子
絵 赤羽 末吉
(福音館書店)

皆さんにもおすすすめしたい
「くまどく本」、今月は淳教
幼稚園からです。
嶋田 彩乃(ほし組)
おいものきょうりゆうをつ
くるところがすごくて、いっ
しょにつくってみたいです。
たのしくつてころがほつ
とします。
このほんがだいすきです。
嶋田 昌代(母)

私も幼い頃に読んでもらっ
た思い出のある絵本です。
シンプルで豪快なお話し
で、親子でワクワクとした気
持ちで楽しんでいます。
いつ読んでも笑顔になれる
一冊です。

くまどく図書室紹介

町民会館

公衆電話の横にあるくまどくコーナーには絵
本を中心とした様々な本が並んでいます。
子どもたちはくまどくコーナーの前にあるソ
ファーで絵本を読んだり、気に入った絵本を借
りたりすることもあります。



※くまどくを推進するコーナーです。(生涯学習課)

第14回将棋名人戦 結果

2月19日(日)に開催された将棋大会の結果
は、次のとおりです。

A級
優勝 藤井 儀守(呉地)、準優勝 河口 修輝(呉地)
3位 森 俊文(船越)、尾森 晋哉(平谷)

B級
優勝 坂井 文雄(志和)、準優勝 山井 知哉(萩原)
3位 津川 照明(平谷)、佐々木 豊美(川角)

C級
優勝 植田 敏雄(中野)、準優勝 武下 紀子(中溝)
3位 坊田 勝利(柿迫)、出崎 清治(中溝)

子どもの部
優勝 小池 智寛(川角)、準優勝 小池 直之(川角)
3位 板井 礼実香(呉市)、藤友 一真(城之堀)
(敬称略)

(生涯学習課)

芸術類型卒業演奏会・作品展開催

熊野高等学校

この地に (252)

熊野高校芸術類型卒業演奏会・卒業作品展を開
催しました。音楽コースは、2月18日(土)エリザ
ベト音楽大学ザビエルホールにおいて卒業演奏
会を行いました。3年生音楽コースの8名が、そ
れぞれステージに立ち独奏曲を、そして最後にア
ンサンブルを披露しました。会場は和やかな雰囲
気に包まれ温かい声援と拍手をいただきました。

美術・書道コースは2月14日(火)から19日(日)
まで広島県立美術館県民ギャラリーで卒業作品
展を開催しました。美術コースは100号の大作や
コンクール受賞作品を展示し、レベルの高い作品
が並びました。書道コースでは、3年生がこれま
での活動に対する思いを綴った合同作品をはじめ
、全紙サイズの力作を展示しました。19日(日)
には生徒が自分の作品の前で解説を行い、その後、
広島大学・安田女子大学の先生に講評をしていた
だき大盛況でした。

期間中は熊野町内外から多くの皆様に御来場
いただき、生徒たちに沢山の温かい励ましの言葉
をいただきましたことを心より厚くお礼申し上げ
ます。



「卒業作品展作品解説の様子」
熊野高等学校 ☎854-4155

熊野町 教育委員会 やまびこ (32)

【文字に親しむ⇒文字を読む⇒文字を使う】

「第3回くまどくフォーラム」が1月14日(土)くまの・みらい交流館で開催されました。オープニングは熊野第三小学校4年生の「ごんぎつね」の朗読でした。お話の中の「ことば」を大切に、一生懸命観客に話しかけてくれている様子は、目頭が熱くなりました。今年度の実践発表は初神保育園と聖徳幼稚園の子ども達、そして町内小中学校代表の先生でした。先生方の分かりやすい発表や可愛い園児達の発表に吸い込まれました。

東広島在住の絵本作家朝川照雄氏の『ことばと心を育てる読み語り』の講演は会場にいる子ども達を巻き込んで、絵本の読み語りをしながらお話を進めてくださいました。「読み聞かせ」という言葉が絵本を読んで誰かに聞いてもらうことの代名詞になっていますが、「読み語り」という言葉と比べて、一思案させてくださったように感じました。20年以上前から呉市で「読み語り」の活動を続けておられる小林いづみ氏が、熊野町で読書活動が盛んになりつつあった最初の頃、熊野第三小学校の図書室で「私は〈読み聞かせ〉という言葉より〈読み語り〉という言葉を使うのです」と話してくださったことを思い出しました。〈読み語り〉は「一緒に読もうね」と呼びかけてもらっているような温かさを感じる言葉だと思いました。

発表が済んでから、青少年育成くまの町民会議より町内の7つの幼稚園・保育園に絵本の贈呈がありました。各園に20~25冊の絵本が贈られ、園児たちは大事に園に持ち帰りました。自分の思いを誰かに伝える手段として、赤ちゃんは「泣く」という方法をとります。

幼児になると言葉を覚えて「話す」ができるようになります。絵本を見たり誰かに読んでもらっている内に「文字」の存在に気づき、文字に親しみ(見る)⇒文字を読み⇒文字を使う(自由に使える)ようになります。このことは人間としての生活の基礎であり、自ら学ぶための基本的手段とも言えます。

家庭や幼稚園・保育園で、絵本に親しむことは子ども達の心の成長と頭脳の発達に大きな影響を与えていると思われます。押し付けではなく、子どもと共に過ごす本の世界(絵本の読み語りの時間など)は、きっと心の落ち着く場所となっていくでしょう。そのことが将来の子どもの夢や希望の実現に必ず生きて働く力になるはずで。熊野町の子ども達みんなが、本が大好きになってくれることを願っています。

生徒募集中
読み・書き・そろばんの
サンライツスクール
中溝4丁目9-11 / 東山4-4
Tel 082-854-0101 / Fax 082-854-8800
幼児かきかたランド
そろばん教室
小1.2.3対象
読み書きそろばん絆教室
毛筆硬筆書写教室